

## 術後早期社会復帰を目指した低侵襲呼吸器外科手術！

呼吸器・小児外科学分野 教授 **奥田 勝裕**

おくだ かつひろ

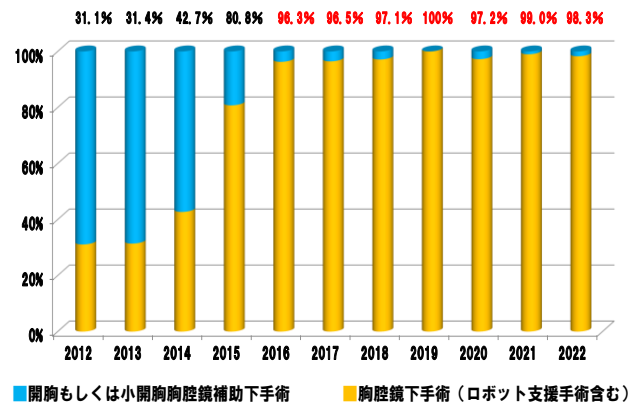


名古屋市立大学呼吸器外科では、肺がん・縦隔腫瘍・気胸(自然気胸・続発性気胸)の手術治療および薬物治療(従来の抗がん剤・分子標的治療薬・免疫チェックポイント阻害剤)を担っています。また、放射線科・呼吸器内科と連携し、負担の少ない根治性を目指した集学的治療を行っています。当科の呼吸器外科診療の特徴を紹介致します。

### ■ 低侵襲手術

早期肺がん・縦隔腫瘍に対しては以前より胸腔鏡下手術による低侵襲手術を行っていましたが、2015年度より進行肺がん・縦隔腫瘍に対しても身体に負担の少ない胸腔鏡手術を取り入れ、術後早期の社会復帰を実現しています。2018年9月からはダヴィンチを用いたロボット支援手術も開始し、現在までに肺がん250例以上、縦隔腫瘍150例以上の経験を有しています。2016年以降は95%以上の肺がん手術を胸腔鏡下手術(ロボット支援手術を含む)で行っており、縦隔腫瘍手術の9割以上はロボット支援胸腔鏡下手術による低侵襲手術を行っています。

### 当院における原発性肺癌に対する手術アプローチ



### ■ 進行胸部悪性腫瘍に対する集学的治療

当院呼吸器外科においては、術前・術後の薬物療法(従来の抗がん剤・分子標的治療薬・免疫チェックポイント阻害剤)も行っており、根治を目指した集学的治療を行う上で、手術治療の最適なタイミングを逃さないよう対応しております。2023年3月に承認された術前免疫チェックポイント阻害剤+化学療法もいち早く取り入れ、既に2023年4月から治療を開始しています。呼吸器外科にて薬物療法から手術治療が一貫して行えるメリットが最大限に発揮できると考えています。

### ■ 名古屋市立大学医学部附属病院群での連携

呼吸器外科においては、名古屋市立大学病院・西部医療センター・東部医療センターで緊密な連携を確立しており、人材の交流も行っております。2023年4月からは、みどり市民病院の外来診療(当面手術は名古屋市立大学病院にて行い、術後紹介元施設に戻って頂き、必要時はみどり市民病院外来にて診療を継続させて頂きます)を開始しました。月曜日午後1時から4時まで奥田が担当しております。附属病院群含め、ご紹介頂ければ幸いです。

	月	火	水	木	金
名古屋市立大学病院	横田 圭右 中村 龍二		奥田 勝裕 高野 崇継		立松 勉 小田 梨紗
みどり市民病院	奥田 勝裕				

## CT検査 MR検査 共同利用に係る運用の変更について

平素は当院の運営にご協力賜り、誠にありがとうございます。

**令和5年4月1日より**、CT・MR共同利用検査の運用が変更され、それに伴いまして同検査のFAXでのご予約お申込書式も変更となります。

当院ホームページから新お申込書式をご利用いただけます。

お手数おかけいたしますが新お申込書式への移行につきご協力をお願いいたします。インターネット予約も大変便利にご利用いただけます。この機会にぜひご検討ください。

【当院ホームページ】

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/for-medical/kyodou/>



開いたページを下にスクロール

### FAXでのご予約

診療情報提供書(紹介状)は受診前日までに、FAXで送信してください。  
患者さんご自身、もしくはご家族などからの申し込みについてはお受けできません。

【MR検査申込書類】

**NEW!!**

[MR検査予約申込票 \(PDF ファイル 0.17MB\)](#)  
[MR検査予約申込票 \(DOCX ファイル 0.05MB\)](#)

【CT検査申込書類】

**NEW!!**

[CT検査予約申込票 \(PDF ファイル 0.13MB\)](#)  
[CT検査予約申込票 \(DOC ファイル 0.06MB\)](#)

【内視鏡検査申込書類】

[内視鏡検査\(胃カメラ\)予約申込票 \(PDF ファイル 0.12MB\)](#)  
[内視鏡検査\(胃カメラ\)予約申込票 \(DOCX ファイル 0.04MB\)](#)

**新お申込書式はこちらから  
取得いただけます!!**

### ▶ 運用変更点

CT検査	MR検査	
<p><b>「診療に用いる放射線について」(被ばく説明文)の署名不要について</b></p> <p>「診療に用いる放射線について」(被ばく説明文)の患者様の署名が不要となりました。なお、被ばくの説明は引き続き必要となりますので、「診療に用いる放射線について」(被ばく説明文)を患者様にお渡し頂き、ご説明の程、よろしくお願い申し上げます。</p>	<p><b>コンタクトレンズの使用制限緩和</b></p> <p>MR検査において、有害事象が生じるのは、カラーコンタクトレンズとされています。カラーコンタクトレンズ以外のコンタクトレンズをご使用の患者様は装着したまま検査可能と致します。なお、カラーコンタクトレンズを装着してみえる患者様には、検査当日、外すご用意のご説明の程、よろしくお願い申し上げます。</p>	<p><b>体外装着の医療器具について</b></p> <p>MR検査において、リブレセンサー(持続グルコース測定器)及びDIBキャップ(間欠式バルーンカテーテルチップ)の有害事象が確認されています。これらに該当するような「検査当日に取り外し困難な体外装着の医療器具」の有無のご確認をお願い申し上げます。</p>

— 運用変更に関するお問合せ —

名古屋市立大学病院 CT・MR検査室  
☎ 052-851-5511 (代表) / 内線2250・2233

— 新書式に関するお問合せ —

名古屋市立大学病院 地域医療連携室  
☎ 052-858-7131